

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 1

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 保健推進委員活動事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 健康増進法事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 3. 健康増進費

担当 課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 74

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	1	健康づくり

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 健康増進法に基づく対象者
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 健康づくりに取り組む地域組織の育成
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 保健推進委員本人の健康増進への意識向上はもとより、町の健康づくり事業への参画・町民へのアプローチを目指す。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	129	175	372	353	238	238	1,376
財源内訳	国庫支出金	35					0
	道支出金	35	117	237	223	159	895
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	59	58	135	130	79	79

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	健康増進法に基づく健康教育としての実施の為、事業目的は明確である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	事業に伴う効果がある。 事業の性質上、受益者負担とはならない。 道補助事業
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	新たな委員の発掘が必要である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	事業の性質上、代替性は無し。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	新たな委員の発掘や現委員の意識向上に努める。

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	一部改善の余地はあるが、概ね計画通りのため。
二 次 評 価	継 続 【現状維持】	町民の健康に対する意識の高揚、様々な事業への参加・招集において大きな役割があり、必要である。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	保健サービスを実施するにあたり有効なシステムとなっているとともに、各種事業の効率化も図られているため。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	事業に伴う効果がある。 事業の性質上、受益者負担とはならない。 国や道の補助金制度なし。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	制度改革の変化にリアルタイムで対応するシステムであること、住基システムとも連動しているため必要不可欠なシステムとなっているため。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	住基システムとも連動しているため、代替性はなし。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	保健事業の効率化を図る上で、必要不可欠なシステムとなっている。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 3

平成23年度実施

作成年月日 H24.7.23

事務事業名 人間ドック検査事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 興部町短期人間ドック検診奨励実施要領
事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 3. 健康増進費

担当課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 79

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町に住所を有し、住民基本台帳に登録され、若しくは外国人登録をし、30歳以上の者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 興部町国民健康保険病院実施の、人間ドックを受診する者に対する補助事業。 掛かる経費の2/3を補助。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 町民の成人病予防と、疾病の早期発見及び自主健康管理の向上を目指す。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	人間ドック検査	目標値	人	80	80	80	80	88
			実績値		92	84	97	90	
2			目標値						
			実績値						
3			目標値						
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	1,478	1,603	1,495	1,676	1,567	1,600	7,941
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	1,478	1,603	1,495	1,676	1,567	1,600

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
<p>1. 実施の妥当性</p> <p>(1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>法による実施義務は無いが、本事業の趣旨に鑑み、概ね計画通りの受診数となっているため。</p> <p>国や道による補助制度等は無く、全て一般財源によるものであるが、受益者負担を1/3としており最低限の支出となっていると考えられるため。</p> <p>毎年度、計画通りの受診数となっており、町民ニーズに合致していると考えられるが、受診者が固定化しており、新たな受診者の開拓が必要と思われるため。</p> <p>事業の性質上、代替性は無し。</p>
<p>2. 経済性・効率性</p> <p>(1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/></p>	
<p>3. 必要性</p> <p>(1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 事業を継続する必要がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/></p>	
<p>4. 代替性</p> <p>(1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/></p>	
<p>5. 事業の達成度</p> <p>(1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	概ね計画通りであり、住民ニーズに合致していると考えられるため。
二次評価	継 続 【現状維持】	町民一人ひとりの健康予防・管理のため、受診者の増加に努めること。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- | | |
|---|--|
| <p>(1) 継 続【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの</p> <p>(2) 継 続【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの</p> <p>(3) 継 続【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの</p> <p>(4) 継 続【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの</p> | <p>(5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了</p> <p>(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止</p> <p>(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの</p> |
|---|--|

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 4

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 脳ドック検診事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 3. 健康増進費

担当 課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 80

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町に住所を有し、住民基本台帳に登録され、若しくは外国人登録をし、40歳以上79歳以下の者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 検診機関への委託による実施。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 脳疾患の早期発見・早期治療を目指す。

II. 指 標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	脳ドック検診	目標値	人	100	100	100	100	100
			実績値		102	100	100	100	
2			目標値	回					
			実績値						
3			目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 見 込	20~24年度 合 計
事業費(千円)	500	522	521	527	521	528	2,619
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他	500	500	500	500	500	2,500
	一般財源		22	21	27	21	28

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	法による実施義務は無いが、本事業の趣旨に鑑み、概ね計画通りの受診数となっているため。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	国や道による補助制度等はなく、全て一般財源によるものであるが、受益者負担を1/1としており最低限の支出となっていると考えられるため。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	定員が決まっているため、受診できない方も出現している。平成20年度より優先枠を設けている。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	事業の性質上、代替性は無し。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	概ね計画通りであり、住民ニーズに合致していると考えられるため。
二次評価	継 続 【現状維持】	町内医療機関では実施できない事業であり、住民からの強い要望がある健診事業であるため。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 5

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 がん検診事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 健康増進法
事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 3. 健康増進費

担当 課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 81

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 健康増進法に基づく対象者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 訪問、個別通知、広報等による対象者への啓発活動。 医療機関への委託による実施。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 がんの早期発見・早期治療を目指す。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	胃がん検診	目標値	人	400	330	330	330	300
			実績値		329	334	310	275	
2	成果指標	大腸がん検診	目標値	人	370	349	330	330	280
			実績値		360	347	342	322	
3	成果指標	肺がん検診	目標値	人	350	335	302	302	300
			実績値		349	349	337	295	
4	成果指標	子宮がん・乳がん検診	目標値	人	300	283	279	250	250
			実績値		272	254	217	276	

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	4,747	4,802	5,426	5,090	4,391	5,811	25,520
財源内訳	国庫支出金		983	462	780	650	2,875
	道支出金						0
	地方債						0
	その他	1,326	1,425	1,355	1,208	1,131	1,254
一般財源	3,421	3,377	3,088	3,420	2,480	3,907	16,272

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	法定委託事務 平成21年度より、子宮がん・乳がんの一部について補助金有り 平成23年度より、大腸がんの一部について補助金有り、ほかの検診については、受益者負担1/3としており、最低限の支出となっていると考えられるため。 法定委託事務であるが、受診者が固定化しており新たな受診者の開拓が必要と思われるため。 事業の性質上、代替性なし。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	概ね計画通りであり、住民ニーズに合致していると考えられるため。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 6

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 成人保健事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名 健康増進法事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 3. 健康増進費

担当 課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 82

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 健康増進法に基づく対象者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 健康増進法にもとづく各種健康増進事業の実施
(3) 【事業の成果を目指す姿】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 町民の健康増進を目指す。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 予算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	957	1,356	1,125	880	1,943	839	6,143
財源内訳	国庫支出金	249					0
	道支出金	249	480	324	228	248	1,530
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	459	876	801	652	1,695	589

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	健康増進法に基づく実施のため、事業目的は明確である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	事業に伴う効果がある。 事業の性質上、受益者負担にはならない。 道補助事業
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	健康増進法に基づく実施のため。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	事業の性質上、代替性はなし。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	概ね計画通りであり、住民ニーズに合致していると考えられるため。
二次評価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- | | |
|--|-------------------------------|
| (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了 |
| (2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの | (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止 |
| (3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの | (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
| (4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | |

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 7

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 特定健康診査・特定保健指導事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 高齢者医療確保法事業終了年度 平成26年度 住民協働 無 関係個別計画名 国民健康保険法

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 3. 健康増進費

担当課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 83

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	1	健康づくり

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 高齢者医療確保法及び国民健康保険法に基づく対象者
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 検診機関への委託による実施。 特別会計からの執行委任。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 生活習慣病の発症・重症化の防止。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	0	1,307	1,920	1,782	1,515	2,640	9,164
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他		1,307	1,920	1,782	1,515	9,164
	一般財源						

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	高齢者医療確保法及び国民健康保険法に基づく検診のため、事業内目的は明確である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	事業に伴う効果がある。 受益者負担を1/3としており、最低限の支出となっていると考えられるため。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	受診率を伸ばす必要があるため。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	事業の性質上、代替性はなし。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	受診率向上等の一部改善の余地はあるが概ね計画通りのため。
二 次 評 価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 8

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 子宮頸がんワクチン予防接種事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成23年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 2. 予防費

担当課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 216

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 国の補助事業による対象者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 訪問、個別通知、広報等による対象者への啓発活動。 医療機関への委託による実施。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 対象者の実施率向上による感染予防。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	子宮頸がんワクチン	目標値	人				85	80
			実績値						
2			目標値	回					
			実績値						
3			目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 予算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	0	0	0	0	2,839	2,880	5,719
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金				1,037	850	1,887
	地方債					1,500	1,500
	その他						0
	一般財源					1,802	530

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	国の実施指導(補助事業)による実施。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	事業に伴う効果がある。 道補助事業
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。(高い) <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	実施により疾病発症率を抑える。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働(主体)による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	事業の性質上、代替性なし。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価(所管課)、二次評価(庁内評価委員会)

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	受診率の向上を目指す。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見(興部町総合計画策定審議会)

--	--

VII. 総合評価(町長、副町長、教育長)

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 9

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 小児用肺炎球菌ワクチン予防接種事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成23年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成30年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費 目 2. 予防費

担当 課 福祉保健課 担当係名 健康推進係 調書作成者職氏名 係長 工藤貢一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 226

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 国の補助事業による対象者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 訪問、個別通知、広報等による対象者への啓発活動。 医療機関への委託による実施。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 対象者の実施率向上による感染予防。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	小児用肺炎球菌ワクチン予防接種事業	目標値	人				130	110
			実績値					78	
2			目標値	回					
			実績値						
3			目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 予算	24年度 見込	20~24年度 合計
事業費(千円)	0	0	0	0	725	1,003	1,728
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金				362	400	762
	地方債					450	450
	その他						0
	一般財源					363	153

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	国の実施指導(補助事業)による実施。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	事業に伴う効果がある。 道補助事業
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。(高い) <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	実施により疾病発症率を抑える。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働(主体)による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	事業の性質上、代替性なし。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価(所管課)、二次評価(庁内評価委員会)

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	受診率の向上を目指す。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見(興部町総合計画策定審議会)

--	--

VII. 総合評価(町長、副町長、教育長)

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 10

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 30

事務事業名 医療機器整備事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 病院事業会計 款 資本的支出 項 建設改良費 目 有形固定資産購入費

担当課 国保病院 担当係名 調書作成者職氏名

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 84

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	14	医療体制の確保
単位施策	5	医療施設の整備

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 ・ 患者や健診受診者の身体状況を的確に把握するための医療機器の整備
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ・ 多様化する医療需要に応えた的確な医療等を提供していくために、診療や検査にかかる医療機器を計画的に整備する。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 ・ 医療機能と医療サービスの充実した地域の基幹的な役割を担う病院 ・ 疾病予防のための各種健診の実施

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	外来、入院患者数	目標値	人	41,570	40,240	41,090	38,170	37,530
			実績値		37,916	35,165	34,522	32,060	
2	活動指標	各種健診者数（人間ドック、生活習慣予防健診、特定健診等）	目標値	回	400	400	400	400	400
			実績値		397	389	447	437	
3	成果指標	健診収益	目標値	千円	10,300	10,300	9,800	10,000	10,000
			実績値		10,797	9,933	11,242	10,846	
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20～24年度 合計	
事業費(千円)	0	11,561	33,107	8,629	4,617	29,295	87,209	
財源内訳	国庫支出金		10,684	6,825	2,625	2,047	6,370	28,551
	道支出金				1,312			1,312
	地方債			26,200				26,200
	その他		877	82	4,692	2,570	22,925	31,146
	一般財源							0

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	・地域の医療需要に対応した病院としての機能の充実をはかり、信頼される安全な医療を提供する。 ・健診等による疾病の早期発見及び予防による医療費の抑制 ・医療機能の維持のための機器の計画的な整備を進める。 ・地域の病院として利用者の必要性に対応した機能の整備に努める。 ・事業の性質上代替性なし ・病院機能維持のため計画的な機器の更新整備を進める。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input checked="" type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	地域の医療機関として利用者の医療需要に対応した医療機器等の計画的な整備が必要となっている。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 11

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 興部町社会福祉協議会運営費補助事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成19年度 住民参加 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 1. 社会福祉総務費

担当 課 福祉保健課 担当係名 社会福祉係 調書作成者職氏名 係長 河原恵美子

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 86

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	15	地域福祉の推進
単位施策	1	社会福祉協議会の活動充実と支援

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町社会福祉協議会
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 運営補助・人件費・戦没者遺族対策費・地域福祉活動
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 地域の福祉課題の解決に向けた取り組みを強化し安心して暮らすことのできる地域福祉を実現する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20~24年度 合 計	
事業費(千円)	7,950	8,700	8,768	9,755	12,300	12,920	52,443	
財源内訳	国庫支出金						0	
	道支出金						0	
	地方債						0	
	その他	1,500	1,500	1,500	0	1,500	1,500	6,000
	一般財源	6,450	7,200	7,268	9,755	10,800	11,420	46,443

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	在宅福祉の推進、地域に根ざした福祉活動の促進を社会福祉協議会に担っていただいていることより、町の福祉施策の軽減が図られている。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	在宅福祉を支える総合的な地域福祉の推進を行うには限界がある。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	少子高齢化社会が進む中で、社会福祉協議会の活動は、必要不可欠である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	在宅福祉を支える総合的な地域福祉を推進するためには、社会福祉協議会との連携が不可欠である。
二次評価	継 続 【現状維持】	在宅福祉を支える社会福祉協議会との連携において必要な事業であり、質の高いサービスの提供を図ること。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 12

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 ひとり親家庭等医療給付事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 北海道医療給付事業補助要綱
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名 重度心身障害者及びひとり親家庭等の医

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費 目 3. 母子福祉費

担当課 介護支援課 担当係名 保険医療係 調書作成者職氏名 課長 對馬良一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 89

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	16	子育て環境整備の推進
単位施策	2	ひとり親家庭等への支援

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 母又は父～配偶者のいない女子又は男子で18歳未満の方を扶養又は監護している方。 子～ひとり親家庭の母又は父に扶養されている方で、18歳に達する年度の末日までの方。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 対象となる医療費の個人負担から、初診時一部負担金を差し引いた額（町民税非課税世帯）の給付。 医療費総額の1割に相当する額を差し引いた額（町民税課税世帯）の給付。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 ひとり親家庭等の母又は父及び児童の健康の保持と福祉の増進を図る。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	ひとり親家庭等医療給付事業請求事務 取扱手数料対象者数	目標値	人	360	360	480	480	480
			実績値		393	536	482	531	
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	1,718	1,387	1,718	1,460	1,754	1,770	8,089
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金	619	463	640	640	757	3,198
	地方債						0
	その他		123	110		224	457
	一般財源	1,099	801	968	820	773	1,072

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
<p>1. 実施の妥当性</p> <p>(1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>目的等は条例に定められており、実施されている。</p>
<p>2. 経済性・効率性</p> <p>(1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>助成額等は、条例と道補助要綱で定められており、適正な負担と補助を受けている。</p>
<p>3. 必要性</p> <p>(1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>必要性は、条例と道補助要綱に定められている。</p>
<p>4. 代替性</p> <p>(1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>民間等による制度の実施は考えにくい。</p>
<p>5. 事業の達成度</p> <p>(1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>ひとり親家庭等の疾病を早期に診断、治療することで、健康の増進、保健の向上に期するものである。</p>

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	当該制度は条例、道の補助要綱で定められている事業であり、今後とも事業の実施は必要である。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 13

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 乳幼児等医療給付事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名 北海道医療給付事業補助要綱
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名 乳幼児等医療費助成に関する条例

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費 目 1. 児童福祉総務費

担当課 介護支援課 担当係名 保健医療係 調書作成者職氏名 課長 對馬良一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 90

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	16	子育て環境整備の推進
単位施策	3	子どもを育てる環境整備

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 満12歳に達する日（誕生日の前日）以後の最初の3月31日までの乳幼児等。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 満6歳に達する日（誕生日の前日）以後の最初の3月31日までの乳幼児。 保険対象医療費から初診時一部負担金を差し引いた額、及び、保険対象医療費の一割に相当する額を差し引いた額を助成する。平成20年10月より、満6歳に達する日以後の最初の誕生日の4月1日から満12歳に達する日以後の3月31日までの者にあつては、入院及び指定訪問看護に係る助成額に限り、保護者に対して助成する。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 乳幼児等の疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図る。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	乳幼児医療費助成事業対象者数	目標値	人		1,560	2,640	2,640	2,640
			実績値		1,629	2,307	2,533	2,403	
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	5,003	3,595	3,701	3,762	3,585	5,320	19,963
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金	2,454	1,762	1,744	1,898	1,792	9,731
	地方債						0
	その他			10			10
	一般財源	2,549	1,833	1,947	1,864	1,793	2,785

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	目的等は条例に定められており、それに従い実施されている。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	助成額等は、条例と道補助要綱で定められており、適正な負担と補助を受けている。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	必要性は、条例と道補助要綱に定められている。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	民間等による制度の実施は考えにくい。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	乳幼児等の疾病を早期に受診、治療することで、健康の増進、保健の向上に期するものである。

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【拡 充】	当該制度は条例、道の補助要綱で定められている事業であり、今後とも事業の実施は必要である。近隣町村においては、対象者を中学生又は高校生まで広げており当町においても検討が必要である。
二次評価	継 続 【現状維持】	乳幼児の早期診断、早期疾病治療を促進するため必要である。対象者の拡大については近隣町村の状況も踏まえ、慎重に判断していく必要がある。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
継 続 【現状維持】	

★ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 14

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 高齢者事業団育成事業

事業区分 継続
 新規

事業開始年度	平成20年度	住民参加	<input type="checkbox"/> 有	関係例規：法令名	高齢者事業団訪問開拓員設置費補助金
事業終了年度	平成24年度	住民協働	<input checked="" type="checkbox"/> 無	関係個別計画名	興部町高齢者福祉計画

会計区分	一般会計	款	3. 民生費	項	1. 社会福祉費	目	2. 老人福祉費
------	------	---	--------	---	----------	---	----------

担当課	福祉保健課	担当係名	高齢者福祉係	調書作成者職氏名	係長 山田隆敏
-----	-------	------	--------	----------	---------

【第五期興部町総合計画】	<input checked="" type="checkbox"/> 登載事業	<input type="checkbox"/> 非登載事業	実施計画登載No	91
--------------	--	--------------------------------	----------	----

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	1	健康と生きがい対策の推進

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 高齢者事業団に補助し、訪問開拓を促進して団員の就業の増大と収入の安定をはかるため。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 高齢者事業団に適した仕事の訪問開拓員活動に必要な人件費と事務経費を補助して高齢者の就業の増大と福祉の増進をはかる。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 高齢者が必要とする世帯や事業所の就労をすることで、地域社会に役立っているという団員の生きがい感、達成感とともに、相互の地域福祉向上をめざす。

II. 指 標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分		19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20~24年度 合 計
事業費(千円)		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
財源内訳	国庫支出金							0
	道支出金	300	300					300
	地方債							0
	その他							0
	一般財源	700	700	1,000	1,000	1,000	1,000	4,700

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
<p>1. 実施の妥当性</p> <p>(1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>長年培った豊富な知識や経験を生かした高齢者の就労活動を支援することは、町の各種計画に掲載しており政策事業である。 生計を養うための仕事ではなく、手助けしなければならぬ町民への労力奉仕を生きがいとしており、公共性が高い。</p>
<p>2. 経済性・効率性</p> <p>(1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>生計を養うための事業団ではないので、安い価格で、町の事業や一般家庭の要請に応じており、その効果は大きい。</p>
<p>3. 必要性</p> <p>(1) 町民のニーズがある。（高い） <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) 事業を継続する必要がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>企業など各事業所では受注しないような細かな仕事も相談する価値あり、一般家庭からの日常の身の回りの仕事の依頼が定着しており、地域に与える効果は大きい。</p>
<p>4. 代替性</p> <p>(1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>営利や福利厚生を目的にしていないなど、他の民間委託に比較し、少額で効果大である。</p>
<p>5. 事業の達成度</p> <p>(1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>会員の熱意により、個人発注も定着し、成果をあげている。</p>

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	高齢者事業団の存続が地域の高齢者等弱者の環境整備等に役立っている。資材購入など運営に支障をきたすため減額はしない方がよい。
二次評価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 15

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 敬老会祝金支給事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 興部町敬老祝金支給条例
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 2. 老人福祉費

担当 課 福祉保健課 担当係名 高齢者福祉係 調書作成者職氏名 係長 山田隆敏

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 92

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	1	健康と生きがい対策の推進

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 高齢の町民に対し、敬老祝金を支給し、長寿を祝福するとともに多年の労をねぎらい、あわせて町民の敬老思想の高揚をはかる。下記の節目の年を迎えた方に敬老祝金を支給する。 満70歳、喜寿（数え77歳）、傘寿（数え80歳）、米寿（数え88歳）、卒寿（数え90歳）、白寿（数え99歳）、満百歳
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 満70歳以上の高齢者を招き敬老会を開催し、ご来賓列席のもと、町長から該当者に祝金を贈呈する。式典と文化連盟の協力のもと、アトラクションの催しを実施している。ボランティアの協力で、会場入場の介助を実施している。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 長寿を祝い、長年の社会貢献に対し町として感謝の意を表する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	敬老祝金支給対象者	目標値	人	230	231	212	215	220
			実績値		224	220	202	196	
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標	敬老祝金支給額	目標値	千円	4,110	4,600	3,960	4,280	4,680
			実績値		3,960	4,290	3,750	3,860	
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	3,490	3,960	4,290	3,750	3,860	4,680	20,960
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	3,490	3,960	4,290	3,750	4,280	4,680

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	町の発展に寄与された高齢者の多年の朗をねぎらうため、開始された制度である。寿命が延び、高齢者人口が増えたことや、財政上のことで、H12年度より改正して節目の年の贈ることにして条例の改廃をおこなっている。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	敬老祝い金の是非を検討したこともあったが、社会情勢の変化によって生活費の足しとはならないが、助かっている人がいることも事実である。長年社会に貢献した方々への町からの感謝の微意であると思う。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	高齢者を取り巻く環境が厳しくなっており、町の財政状況に支障がないのであれば、高齢者を敬う姿勢として祝金を贈呈したほうが良いのではないかと。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	町からの感謝の意であり、代替はできない。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	児童手当等や保育所もない時代から、精一杯働いて尽力された方々もおおり、節目節目に自分のためにと大半からは、喜ばれている。

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	高齢者を取り巻く環境が厳しくなっており、町の財政状況に支障がないのであれば、高齢者を敬う姿勢として祝金を贈呈した方が良いのではないかと。
二次評価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- | | |
|--|--|
| (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
|--|--|

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 16

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 興部町老人福祉センター運営管理事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 興部町老人福祉センター設置条例事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名 興部町高齢者福祉計画

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 2. 老人福祉費

担当 課 福祉保健課 担当係名 高齢者福祉係 調書作成者職氏名 係長 山田隆敏

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 93

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	1	健康と生きがい対策の推進

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上を目的に、老人クラブ、高齢者の各種サークル活動、長寿大学福祉活動、入浴、交流の場。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 高齢者の会合のない時でも、気軽に交流や情報交換ができる場として開放している。 老人クラブ、高齢者事業団、長寿大学、手芸クラブ、歌謡クラブ、元気かいでの活用をはじめ、一般高齢者の入浴など健康増進の場として活用している。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 高齢者が老人福祉センターを利用しての出会いや交流を通して、心配ごとを解決したり、心身ともに、いきいきと安心して暮らしていく姿。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)		3,596	3,405	3,789	3,381	3,600	17,771
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源		3,596	3,405	3,789	3,381	3,600

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	高齢者の健康増進等のため設置され運営している。老人クラブ例会、長寿大学等開催している。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	運営管理は、高齢者事業団に委託しており、安い費用で丁寧な運営管理がされている。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input checked="" type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	電子治療器も設置しており、休館日以外はほぼ毎日の利用がある。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	建物は20年を経過しており、今後は修繕費用も増えてくることから、現状どおりの体制でよい。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	高齢者の活動拠点として、有効に利用されている。

特記事項
※H21年度から集中管理の光熱水費、通信運搬費は除いています。

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	運営管理業務を高齢者事業団に委託しており、現状委託経費で最大の効果をあげている。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- | | |
|--|--|
| (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
|--|--|

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 17

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 老人クラブ育成事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名 興部町高齢者福祉計画

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 2. 老人福祉費

担当課 福祉保健課 担当係名 高齢者福祉係 調書作成者職氏名 係長 山田隆敏

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 94

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	1	健康と生きがい対策の推進

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町老人クラブ連合会、町内8単位老人クラブ
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 興部町老人クラブ連合会運営費補助、単位老人クラブ運営費補助
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 高齢者が老人クラブなどの交流や研修を通して、健康で楽しく、生きがいのある生活をおくる。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	694	694	654	654	694	654	3,350
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金	343	342	339	296	290	1,557
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	351	352	315	358	404	1,793

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	高齢者の情報交換の場でもあり、町の各種事業についての連絡や意見交換等が実施しやすい。 会員の元気につながり、医療費抑制、家事など労力奉仕、地域への貢献につながっている。 国民年金受給者が大半で、縮小すると個人負担の割合が高くなり、支障が出る。 新規加入が少なくなってきたが、概ね予定の事業は実施されている。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input checked="" type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項
※H21年度から集中管理の光熱水費、通信運搬費は除いています。

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	運営費を補助することで、元気な高齢者がいつまでも活発に活動してもらえるのは、高齢者の孤立化の防止や安否確認にもなり、何よりありがたいこと。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- | | |
|--|--|
| (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
|--|--|

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 18

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 興部町高齢者下宿運営管理事業

事業区分 継続規
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名 興部町高齢者福祉計画

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 2. 老人福祉費

担当課 福祉保健課 担当係名 高齢者福祉係 調書作成者職氏名 係長 山田隆敏

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 96

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	1	健康と生きがい対策の推進

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 ひとり暮らしのため独立して生活することに不安な60歳以上の高齢者。 入居者数 6名 (H. 24. 7. 1)
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 公募により、審査判定会議を経て入居の可否を決定する。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 個室と食事の提供、見守りを受けて、元気に自立した生活をする。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)		9,475	7,864	9,407	8,984	10,178	45,908
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金		342					342
地方債							0
その他		4,574	3,995	3,104	2,329	3,000	17,002
一般財源		4,559	3,869	6,303	6,655	7,178	28,564

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	自炊が困難になった方々が住みなれた地域でくらすよう老人福祉寮としてS51年度、59年度で2棟設置し、その後も必要性があったため、H15年度に改修して、高齢者下宿と名称を変更しH16年度から運営している。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	管理人を維持するため、H22年度より日中と夜間の2人体制にしたが、入居者は減ってきており、希望者もない。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	入居者がいる限り必要と考える。しかし、介護保険制度が充実して、買い物にいけない人なども自宅での生活が可能となったせいか入居者は減ってきている。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	管理人や代替さんがなかなか見つからず心配した時期もあった。立地状況や管理上、委託は難しいし、受ける人もいないと考える。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	介護の必要はないが、病弱で見守りが必要な高齢者が食事の提供を受けて安心して日常生活を送っている。

※H21年度から集中管理の光熱水費、通信運搬費は除いています。

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	本施設での居住を必要としている方々がいる限り、現状を維持していきたい。従事者の関係から平成22年度より、日中と夜間に分けて管理人体制を変更した。
二次評価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- | | |
|--|--|
| (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
|--|--|

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 19

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 23

事務事業名 興部町福祉保健総合センター運営管理費

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 生活支援ハウス（高齢者生活福祉センター）運営事業実施要綱
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名 興部町高齢者福祉計画

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 2. 老人福祉費

担当 課 福祉保健課 担当係名 高齢者福祉係 調書作成者職氏名 係長 山田隆敏

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 97

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	1	健康と生きがい対策の推進

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 町民の健康増進、町民の福祉向上、高齢者と介護家庭に対する相談や指導などの介護支援。60歳以上で自立して生活することに不安のある方々の居住機能。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 福祉、保健、介護、保険医療事務に関するスタッフを施設内に配置し、町民の健康増進をはじめ、子供から高齢者に関する保健福祉事業を行っている。デイサービスや高齢者の居住施設も備えており、その運営業務を社会福祉協議会に委託している。
(3) 【事業の成果】 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 誰もが幸せで、安心して暮らせる町。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 見込	20～24年度 合計	
事業費(千円)		30,478	34,482	38,516	54,681	52,192	210,349	
財源内訳	国庫支出金						0	
	道支出金						0	
	地方債						0	
	その他		10,524	9,240	10,915	11,460	10,334	52,473
	一般財源		19,954	25,242	27,601	43,221	41,858	157,876

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	町総合福祉保険計画に基づき設置した。保健、福祉、介護、保険医療の充実を推進する複合施設である。 居住施設の運営を一部委託している。運営委託費が年々増加の傾向にあるが、全部直営とするよりは、経費がかかっていない。町の在宅施設であり、入居者の安全安心のためには、止むを得ない部分がある。入居者の大半が国民年金生活者であり、経済的にも生活支援ハウス利用料の負担増は考えていない。 関連する保健、福祉、介護や医療制度の手続き等に関するスタッフが同じフロアにいるため申請手続き等が同施設でほぼ完了のため、問題解決が早い。 全面民間委託にしたいが、支障が多い。営利優先となりがねず、社会的、経済的弱者を救えない。支援ハウス・デイサービスの完全委託制度について、25年度を目途に導入すべきことを上部機関より指導されている。 保健、福祉、介護、保険医療等の相談や連絡がスムーズに行える。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input checked="" type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input checked="" type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項
※H21年度から集中管理の光熱水費、通信運搬費は除いています。

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	支援ハウス・デイサービスの食堂部門のみの完全委託制度について、25年度を目途に導入すべきことを上部機関より指導されている。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- | | |
|--|--|
| (1) 継 続 【現状維持】 ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2) 継 続 【拡 充】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3) 継 続 【縮 小】 ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4) 継 続 【統 合】 ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの | (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの |
|--|--|

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 20

平成23年度実施

作成年月日 24.7.26

事務事業名 地域支援事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規・法令名 介護サービス事業条例・介護保険法
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 介護保険事業特別会計 款 1. 地域支援事業費 項 1. 地域支援事業費 目

担当課 介護支援課 担当係名 介護予防係 調書作成者職氏名 課長 對馬 良一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 98

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	2	在宅福祉サービスの充実

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町在住の概ね65歳以上の高齢者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 福祉保健総合センター「きらり」内に地域包括支援センターを設置。 高齢者の総合相談窓口の充実を目指し、高齢者の健康維持や介護予防を図ることにより、生活の安定に向けて必要な支援や援助を包括的に実施している。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことが出来るように、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関又は各制度の利用につなげるなどの支援を行う。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	高齢者等総合相談件数	目標値	人	100	100	120	150	150
					実績値	83	63	143	130
2	活動指標	介護予防事業参加数	目標値	回	45	45	45	35	35
					実績値	26	23	26	12
3	成果指標		目標値	千円					
					実績値				
4			目標値						
					実績値				

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	12,845	13,434	13,420	14,030	12,780	12,880	66,544
財源内訳	国庫支出金	1,850	2,232	2,220	2,300	2,380	11,642
	道支出金	925	1,116	1,110	1,150	1,190	5,816
	地方債						0
	その他	9,320	8,731	8,830	9,320	8,440	42,961
	一般財源	750	1,355	1,260	1,260	770	1,480

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	法令等により原則、町が実施することが義務付けられているが、町の責任により適切な法人に一括して委託することが出来る。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	・高齢者の総合相談窓口は、地域包括支援センター職員が中心となって実施している。 ・介護予防事業は、町の保健師や地域包括支援センター職員が実施している、より専門的な内容により専門講師を依頼して介護予防を推進している。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	高齢者の総合的支援や介護予防の観点から今後とも継続する必要がある。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	包括的支援事業を適切な法人に一括して委託することも可能とされているが、適切な委託先がなく引き続き町による実施が適切と考える。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	・高齢者の総合相談及び福祉・医療・介護等との連携、地域との連携により高齢者が安心して過ごせるよう包括的な支援体制を図っている。 ・介護予防事業では、「はつらつ運動教室」「いきいき口腔教室」を中心に、対象者を選定して計画通り実施しており生活機能の維持、向上が図られている。

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活を送るために必要な事業であるため、現状維持で継続すべきである。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 21

平成23年度実施

作成年月日 24.7.26

事務事業名 介護サービス事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名 介護サービス事業条例・介護保険法
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 介護サービス事業特別会計 款 1. サービス事業費 項 1. サービス事業費 目 1. 通所介護サービス事業費

担当課 介護支援課 担当係名 介護予防係 調書作成者職氏名 課長 對馬 良一

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 100

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	17	高齢者福祉の推進
単位施策	3	介護保険サービスの充実

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 介護保険要介護認定者のうちデイサービス利用者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 デイサービス事業を実施するため、福祉保健総合センター「きらり」内にてデイサービス事業所を開設。規模は1日定員20人、日曜日と年末年始は休み。事業の運営は社会福祉協議会に全面的に委託している。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 デイサービス利用者の生活機能の維持・向上、社会交流、介護予防などを目的に、在宅生活支援や介護者の負担軽減を図っている。

II. 指 標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標	デイサービス年間利用者数（延べ） 1日定員20人 営業日数308日	目標値 実績値	人	4,600 4,769	4,600 4,844	4,900 5,035	4,900 4,512	4,900
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	44,636	49,500	51,140	52,700	56,915	57,360	267,615
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他	41,610	36,100	43,250	42,900	51,716	224,806
	一般財源	3,026	13,400	7,890	9,800	5,199	6,520

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
<p>1. 実施の妥当性</p> <p>(1) 町の政策的な事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 公共性が高い事業である。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	<p>介護保険法及び介護サービス事業条例によりデイサービス事業の対象者や目的が定められている。</p> <p>・管理運営は社会福祉協議会に全面委託している。受託組織の形態上、委託料に諸経費等はかからず、必要経費のみの経常である。</p> <p>・財源は介護保険から9割分と利用者からの費用負担が1割となっている。</p> <p>・施設建設に対する起債償還金を一般会計に求めている。</p> <p>・今後高齢化率が上昇し、高齢者の増加が予測されるため、さらに事業の拡充・強化が求められている。</p> <p>地域的に競争する民間事業者の参入は考えにくいいため、町が事業者として社会福祉協議会に運営を委託している。</p> <p>サービス利用者は定員20名、年間営業日数は308日、延べ利用者は約5,000人弱であり定員に対し約80%の利用があり、利用者及び介護者からも評価されている。</p>
<p>2. 経済性・効率性</p> <p>(1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	
<p>3. 必要性</p> <p>(1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	
<p>4. 代替性</p> <p>(1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 民間委託等による実施が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	
<p>5. 事業の達成度</p> <p>(1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/></p> <p>(5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/></p>	
特記事項	

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活を送るために必要な事業であるため、現状維持で継続すべきである。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 22

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 言語障害通級費補助事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成19年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費 目 1. 児童福祉総務費

担当課 福祉保健課 担当係名 社会福祉係 調書作成者職氏名 係長 河原恵美子

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 103

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	18	障がい者福祉の推進
単位施策	1	障がい者の保健

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 言語等の障がいにある幼児が西紋地区幼児療育センター等において療育を受けるために通級する児童。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 障がいをもつ幼児の早期療育を促すとともに、保護者の経済的負担を軽減する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	156	188	142	95	43	95	563
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	156	188	142	95	43	95

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	言語等の障がいにある幼児が西紋地区幼児療育センター等において、療育を受けるために通級する児童
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	国や道による補助制度はなく、全て一般財源によるものであるが、係る経費の最低限の支出となっている。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	言語等の障がいにある幼児の早期療育を促すとともに、保護者の経済的負担を軽減する。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	言語等の障がいにある幼児が早期に療養を受けるに当たり保護者の経済的負担の軽減を図る必要から現状維持が適当。
二次評価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 23

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 重度障害者手帳交付診断書料金補助事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成19年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 5. 障害者福祉費

担当課 福祉保健課 担当係名 社会福祉係 調書作成者職氏名 係長 河原恵美子

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 106

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	18	障がい者福祉の推進
単位施策	2	障がい者の福祉

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 身体障害者手帳を申請した者に対し、申請に必要な診断書の料金を全額助成する。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 身体障害者手帳交付診断料交付申請書に診断書の領収書を添付する。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 身体に障がいのある者の経済的負担を軽減する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	87	120	113	94	100	100	527
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	87	120	113	94	100	100	527

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	身体に障がいのある者の経済的負担を軽減する。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	国や道による補助制度はなく、全て一般財源によるものであるが、障がい者の経済的負担の軽減を図ることが必要である。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	身体に障がいのある者の経済的負担を軽減する上で必要である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	身体障害者の経済的負担の軽減を図る必要から現状維持が適当。
二次評価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 24

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 重度身体障害者ハイヤー料金助成事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成19年度 住民参加 有 関係例規：法令名事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 5. 障害者福祉費

担当 課 福祉保健課 担当係名 社会福祉係 調書作成者職氏名 係長 河原恵美子

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 107

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	18	障がい者福祉の推進
単位施策	2	障がい者の福祉

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 町内に住所を有し、身体障害手帳の交付を受けた者で、1級・2級又は3級に該当し、下肢障害・体幹障害・視覚障害・心臓機能障害を有する者。また、障害者本人が利用困難な場合は、同居の家族。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 当該申請者に興部町重度身体障害者ハイヤー乗車料金助成受給者証及び興部町重度身体障害者ハイヤー乗車料金助成券を交付する。 交付枚数①自宅から基準値までの料金が1,000円未満の区域に居住している者～年間36枚 ②自宅から基準値までの料金が1,000円以上2,000円未満の区域に居住している者～年間54枚 ③自宅から基準値までの料金が2,000円以上の区域に居住している者～年間90枚
(3) 【事業の成果】 目指す姿	身体障がい者の生活圏の拡大と福祉の向上を図る。

II. 指 標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区 分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 見込	20～24年度 合計
事業費(千円)	931	963	969	972	988	970	4,862
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	931	963	969	972	988	970

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	重度身体障害者と同居の家族がハイヤー乗車料金の一部助成を受けることで福祉の向上が図られる。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	身体障害者の社会参加、福祉の増進が図られる。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	障がいと共に高齢化が進んでおり、社会参加を促進するため必要である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	制度を利用することで、生活圏の拡大が図られることから必要である。
二次評価	継 続 【現状維持】	障害のある方の経済的負担の軽減を図る上で必要である。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 25

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 障害者等交通費助成事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成19年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 5. 障害者福祉費

担当課 福祉保健課 担当係名 社会福祉係 調書作成者職氏名 係長 河原恵美子

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 108

分類	コード	名 称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	18	障がい者福祉の推進
単位施策	2	障がい者の福祉

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 障がい者等の関係機関との相談、関係施設への通所又特別支援学校への通学、入所者との面会等に要する交通費の助成。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 興部町障害者等交通費助成金交付申請書に、JR普通旅客運賃・バス運賃・急行料金（片道50キロメートル以上の場合）特急料金（片道80キロメートル以上の場合）自家用自動車を使用する場合は係る経費の2分の1を超えない範囲とする。
(3) 【事業の成果を目指す姿】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 費用負担の軽減を図るとともに、通所施設の訓練を通して社会復帰を促進する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	244	303	241	284	249	280	1,357
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	244	303	241	284	249	280

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	費用負担の軽減を図ることで、社会復帰を促進することができる。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	国や道による補助制度はなく、全て一般財源によるものであるが、障がい者の経済的負担の軽減を図ることが必要である。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	心身に障がいのある者の経済的負担を軽減する、又福祉の増進を図る上で必要である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	心身に障がいのある者の経済的負担を軽減する、福祉の増進を図る上で必要である。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの

平成24年度

事務事業評価調書

整理番号 2 - 26

平成23年度実施

作成年月日 H24. 7. 26

事務事業名 難病患者等ホームヘルプサービス給付事業

事業区分 継続
 新規事業開始年度 平成20年度 住民参加 有 関係例規：法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費 目 5. 障害者福祉費

担当 課 福祉保健課 担当係名 社会福祉係 調書作成者職氏名 係長 河原恵美子

【第五期興部町総合計画】 登載事業 非登載事業 実施計画登載No 223

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	18	障がい者福祉の推進
単位施策	2	障がい者の福祉

I. 事業計画

(1) 【事業の相手】	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町に居住し、住民登録が概ね10年以上である難病患者等で、日常生活を営むのに支障があり、介護、家事等の便宜を必要とする者。
(2) 【事業の概要】	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 すでに該当施策のサービスを利用また利用することが可能である者は、その支給限度額を最大限利用し、それを超えた部分から適用、1月概ね300,000円を限度とし、内3割を自己負担とする。
(3) 【事業の成果】	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 難病患者等が居宅において、その有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

III. 事業費の推移

(単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20~24年度 合計
事業費(千円)	0	567	910	2,461	2,352	2,520	8,810
財源内訳	国庫支出金						0
	道支出金						0
	地方債						0
	その他						0
	一般財源	0	567	910	2,461	2,352	2,520

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 公共性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (3) 緊急性が高い事業である。 <input type="checkbox"/> (4) 法令等により実施が義務付けられている。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	難病患者等が居宅において、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する。 難病患者等が居宅において、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) コスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> (3) 受益者負担の余地がある。 <input type="checkbox"/> (4) 補助制度等活用の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） <input type="checkbox"/> (2) 事業を継続する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 <input checked="" type="checkbox"/> (2) 民間委託等による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 <input type="checkbox"/> (4) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 <input type="checkbox"/> (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 <input checked="" type="checkbox"/> (3) 成果が不十分である。 <input type="checkbox"/> (4) 事業の見直し等が必要である。 <input type="checkbox"/> (5) その他 【具体的に記載】 <input type="checkbox"/>	

特記事項

V. 一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評価選択理由 / 今後の方向性
一次評価	継 続 【現状維持】	心身に障がいのある者の経済的負担を軽減する、福祉の増進を図る上で必要である。
二次評価	/	二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評価選択理由 / 今後の方向性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
- (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
- (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
- (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
- (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
- (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの